株主メモ

事業年度	2月1日から翌年1月31日まで
定時株主総会	毎年4月
期末配当金受領株主確定日	1月31日
中間配当金受領株主確定日	7月31日
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.imura.co.jp （ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。）
上場証券取引所	東京証券取引所 スタンダード市場
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502　大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話 0120-094-777（通話料無料）

株式に関する諸手続についてのご注意

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取り次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

FSC ミックス 紙｜責任ある森林管理を支えています FSC® C020779 www.fsc.org

VEGETABLE OIL INK 環境に配慮し、植物油インキを使用しております。

UD FONT 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しております。

IMURA

第75期 中間報告書

2024年2月1日 ▶ 2024年7月31日

INDEX

1 株主の皆様へ
3 連結財務諸表
5 トピック
6 IMURA コラム
7 メモルダーお届けのご案内
9 株式の状況・所有者別状況
10 会社の概要・役員・事業所

証券コード3955

株主の皆様へ

代表取締役社長　井村　優

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申しあげます。

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申しあげます。

ここに第75期中間報告書をお届けするにあたり、ご挨拶を兼ね、事業の概況についてご報告申しあげます。

当社グループは、「潤創（じゅんそう）～社会と人生に潤いを創造する～」を経営理念である「IMURA PHILOSOPHY STRUCTURE」の起点に掲げ、「『変革とイノベーション（革新）』の更なる向上を図ることで全てのステークホルダーに最高の付加価値を提供する。」を基本方針とする新たな中期経営計画（2024年度から2026年度）である「IMURA VISION 2030 StageⅡ」を今年度よりスタートさせております。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、国内消費と輸出の増加やインバウンド需要により、概ね堅調に推移いたしましたが、材料コストの高止まり、物価上昇、人手不足等の懸念により、先行きは不透明な状況です。

また、当社グループを取り巻く環境は、当社事業に影響を及ぼす郵便及びメール便の取扱数量が引き続き減少傾向にあり、今秋には郵便料金の大幅な値上げが予定されていることから、当社の主力製品である封筒については更なる需要減少が予想されます。一方で、通販市場は1998年度以来、2023年度まで25年連続で拡大しており、今後も通販関連包装資材の需要増加が期待されます。（公益社団法人日本通信販売協会の市場調査より）

このような状況のなか、中核事業であるパッケージソリューション事業においては通販市場での成長が見込まれるパッケージ関連商品への取り組みに注力しており、ベトナムの紙器メーカーであるSONGLAM TRADING AND PACKAGING PRODUCTION JOINT STOCK COMPANYに出資し、子会社化いたしました。国内においても、軽量ECパッケージ商品の投入を積極的に推進し、包装分野での新たな需要獲得に向け、販売強化を図ってまいります。

製造部門においては、パッケージソリューション事業の2工場とメーリング&デジタルソリューション事業の拠点を統合した新工場の建設に着手するなど、生産体制の高度化に向けた取り組みを積極的に進めております。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は、需要は引き続き減少するものの、マイナンバーや給付金関連の官公庁需要や東京都知事選等の選挙関連需要の下支えもあり、107億3百万円（前年同期比2.9%減）となりました。損益面につきましては、人件費並びに諸経費等の抑制により、営業利益は10億23百万円（前年同期比3.2%増）、経常利益は10億68百万円（前年同期比1.5%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は、7億51百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

株主の皆様におかれましては、何卒、今後とも引き続き変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

2024年10月

パッケージソリューション事業

マイナンバーや給付金関連といった自治体需要が下支えとなるなかで、NISA（少額投資非課税制度）の制度改正に伴う個人株主増加を受けた株式封筒の伸長や、軽量ECパッケージ商品の市場投入が奏功し、事務用封筒やダイレクトメール用封筒の需要減少の影響を補ったことから、売上高は79億68百万円（前年同期比1.7%減）となりました。損益面では、材料価格が上昇するものの、内製化推進による外注加工賃の抑制に加え、人件費の減少も加わって、営業利益は9億57百万円（前年同期比29.9%増）となりました。

メーリング&デジタルソリューション事業

株主優待関連のサービス取り扱いが拡大するものの、前期に発生したスポット案件の剥落に加え、自治体向けに展開する新サービスのシステム構築の遅れもあり、売上高は21億67百万円（前年同期比5.9%減）となりました。損益面では、減収による影響に加え、株主優待関連のサービス取り扱いの拡大に伴う仕入商品の増加の影響で、売上総利益率が低下したこともあり、営業利益は1億14百万円（前年同期比50.9%減）となりました。

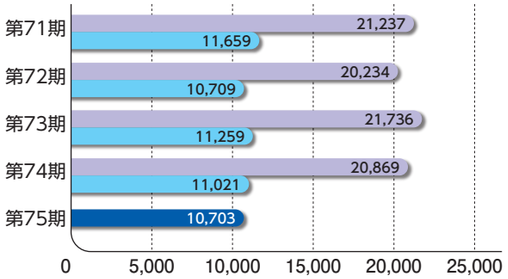
その他

医療機関向け印刷物を手掛ける子会社は売上を拡大させるものの、封入機の製造販売を手掛ける子会社が需要一巡により売上が苦戦したことから、売上高は5億66百万円（前年同期比7.8%減）となりました。損益面では、グループ内の効率化に向けた取り組み効果は確認されるものの、上述の封入機の製造子会社の減収の影響を吸収するには至らず、営業損失は10百万円（前年同期は営業利益17百万円）となりました。

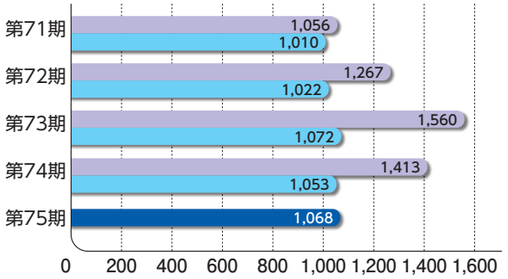
財務ハイライト（連結）

●通期 ●中間期 ●当中間期

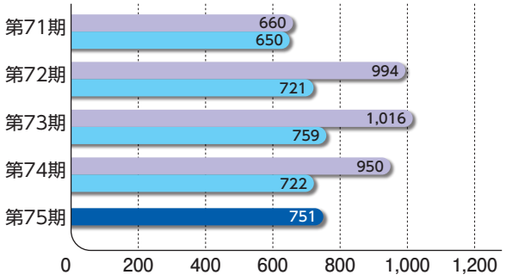
売上高（単位：百万円）



経常利益（単位：百万円）



親会社株主に帰属する純利益（単位：百万円）



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科　目	前期末 (2024年1月31日現在)	当中間期末 (2024年7月31日現在)
資産の部		
流動資産	**8,571**	**9,601**
現金及び預金	3,144	2,841
受取手形、売掛金及び契約資産	2,977	4,018
電子記録債権	899	713
棚卸資産	1,415	1,700
その他	133	327
固定資産	**11,984**	**13,407**
有形固定資産	**9,130**	**9,357**
建物及び構築物	1,420	1,544
機械装置及び運搬具	2,171	2,121
土地	4,621	4,558
その他	917	1,133
無形固定資産	**99**	**1,163**
のれん	—	**1,037**
その他	99	125
投資その他の資産	**2,754**	**2,886**
投資有価証券	1,100	1,240
その他	1,653	1,645
資産合計	**20,556**	**23,008**

(単位：百万円)

科　目	前期末 (2024年1月31日現在)	当中間期末 (2024年7月31日現在)
負債の部		
流動負債	**3,701**	**5,762**
支払手形及び買掛金	867	1,054
電子記録債務	937	1,120
その他	1,896	3,588
固定負債	**631**	**618**
負債合計	**4,333**	**6,381**
純資産の部		
株主資本	**15,115**	**15,433**
資本金	1,197	1,197
資本剰余金	1,389	1,397
利益剰余金	12,960	13,360
自己株式	△ 432	△ 522
その他の包括利益累計額	**1,059**	**1,083**
その他有価証券評価差額金	392	488
為替換算調整勘定	—	△ 12
退職給付に係る調整累計額	666	608
新株予約権	**33**	33
非支配株主持分	**15**	77
純資産合計	**16,222**	**16,627**
負債純資産合計	**20,556**	**23,008**

資産の部

現金及び預金が減少した一方で、SONGLAM TRADING AND PACKAGING PRODUCTION JOINT STOCK COMPANYの子会社化に伴うのれんの計上や売掛金の増加により、資産合計は、前期末に比べて24億52百万円増加し、230億8百万円となりました。

負債の部

短期借入金の増加により、負債合計は前期末に比べて20億48百万円増加し、63億81百万円となりました。

純資産の部

利益剰余金の増加等により、純資産合計は前期末に比べて4億4百万円増加し、166億27百万円となりました。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科　目	前中間期 (2023年2月1日から 2023年7月31日まで)	当中間期 (2024年2月1日から 2024年7月31日まで)
売上高	**11,021**	**10,703**
売上原価	7,856	7,601
売上総利益	**3,165**	**3,102**
販売費及び一般管理費	2,173	2,078
営業利益	**992**	**1,023**
営業外収益	68	51
営業外費用	7	6
経常利益	**1,053**	**1,068**
特別利益	82	29
特別損失	48	0
税金等調整前中間純利益	**1,087**	**1,097**
法人税、住民税及び事業税	320	314
法人税等調整額	43	32
中間純利益	723	750
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に帰属する中間純損失(△)	0	△ 1
親会社株主に帰属する中間純利益	**722**	**751**

減収となったものの、原価低減や、販売費及び一般管理費抑制への取り組みが奏功したことで、営業利益は前期比31百万円増の10億23百万円、経常利益は前期比15百万円増の10億68百万円となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科　目	前中間期 (2023年2月1日から 2023年7月31日まで)	当中間期 (2024年2月1日から 2024年7月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	987	521
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 733	△ 1,240
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 306	477
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 0	—
現金及び現金同等物の増減額	△ 53	△ 242
現金及び現金同等物の期首残高	2,636	3,047
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,583	2,805

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金の収入は5億21百万円となりました。これは主に、資金の増加要因として税金等調整前中間純利益10億97百万円、資金の減少要因として売上債権の増加額5億67百万円によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金の支出は12億40百万円となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出11億23百万円によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金の収入は4億77百万円となりました。これは主に、資金の増加要因として短期借入金の純増額10億円、資金の減少要因として配当金の支払額3億50百万円によるものです。

配当金について

当期の中間配当につきましては、当初の予定通り見送らせていただくこととなりました。

トピック

「紙エール紙ファイル」が、日本文具大賞サステナブル部門 優秀賞を受賞しました。

リサイクル適性が高い紙ファイル。透明部分も含め、全てリサイクルできる点が特徴です。

主な特徴

❶透明性
高い透明性を実現。内容物の視認性が高いのが特徴です。バーコードやQRコードの読み取りも可能です。

❷窓の貼り合わせ不要
紙自体を透明にできるため、窓に使用されるプラスチックやグラシン紙を貼り合わせる必要がありません。

❸デザイン性
透明部分は、サイズや形の制約が少なく、デザインの自由度が高いのも特徴です。四角形に限らず、様々な形をデザインできます(上下左右15mm以上の余白は必要)。透明部分への印刷も可能です。

❹リサイクル性
窓部分も全てリサイクル可能。FSC®認証マークや、プラスチックスマートマーク、リサイクル適性Bの印刷表記が可能です。

窓部分は自由にデザインでき、透明度も高いためバーコードやQRコード読取も可能。クライアント様のイメージに合わせてデザインができます。

高いリサイクル適性を実現。窓部分も全てリサイクルできます。FSC認証マーク、リサイクル適性Bの環境PRも可能です。
※当社はFSC/CoC認証を取得しています(FSC-C019673)。

IMURA コラム

コミュニケーション上手な
生きものたち
第3回

ダンスで伝え合うミツバチ

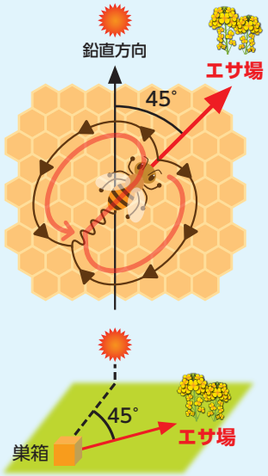
生きものたちが仲間に情報を伝える手段は、音声を発するものだけに限りません。例えば、ミツバチが花の咲いているエサ場を新たに発見すると、巣に戻って仲間たちにダンスでその場所を伝えます。ミツバチたちの驚くべき情報伝達力についてご紹介しましょう。

巣に戻ってきたミツバチの不思議な動きが、仲間にエサ場を伝えるためのダンスだということを、40年以上の歳月をかけて世界で初めて解明したのは、オーストリアの生物学者のカール・フォン・フリッシュです。彼はこの功績が讃えられ、1973年にノーベル生理学・医学賞を受賞しています。

ミツバチのダンスには2種類あり、まずエサ場が巣に近い場合は丸く回る「円形ダンス」で、方角も距離も示されません。一方、遠く離れたところで見つけた場合に行われるのが「8の字ダンス」です。

新たなエサ場を見つけたミツバチは、まずそこで太陽の方向を確認。巣に戻ってから、鉛直方向※を太陽の方向として、エサ場の方角に向いて羽を震わせお尻を振りながら進んだ後、右へ円を描いて出発点に戻ります。同じように直線コースを進んだ後、今度は左へ円を描いて戻ります。これを何度も繰り返すのが「8の字ダンス」です。8の字の中央を進む時の、その角度によってエサ場の方角を伝え、お尻を振る振動数(音の長さ)によってエサ場までの距離を伝えています。

太陽の方向については、ミツバチは紫外線を認識できるため、例え曇っていても雲を通過してくる紫外線によって太陽の方向がわかるとされています。



※おもりを糸で吊り下げた時に糸が示す方向。暗い巣の中でもミツバチたちは感じる重力で、鉛直方向を認識しているとされています。

メモルダーお届けのご案内

お申込みはがきをご返送いただいた株主の皆様へ

2025年版メモルダーをお届けいたします。

株主様の日頃のご支援に感謝し、今年も当社オリジナル商品のポケット付きカレンダー「メモルダー」をお届けいたします。お好きなメモルダーをお届けいたしますので、同封のお申込みはがきにてご希望の商品番号をお知らせください。
「メモルダー」のお届けは、7月31日現在の株主名簿に記載または記録された1単元(100株)以上ご所有、かつお申込みはがきをご返送いただいた株主様に限らせていただきます。何卒ご了承くださいますようお願い申しあげます。

お申込み方法

1単元(100株)以上ご所有の株主様には、お申込みはがきを同封しておりますので「お名前」「電話番号」「株主番号」「メールアドレス(任意)」「ご希望の商品番号(1～5の中から1点)」をご記入のうえ、ご返送ください。

■ お申込み受付期限　**2024年10月末日(当社到着分)**
■ お届け　**2024年12月上旬の予定**

はがきのご返送がない場合はお送りいたしませんので、何卒ご了承くださいますようお願い申しあげます。なお、お申込み時に特にご指定のない場合は「1.実用メモルダー」をお届けいたします。

商品番号 1

実用メモルダー

人気のスタンダードタイプ

見開きサイズ：245×443mm
ポケット数　：12枚
カラーユニバーサルデザイン認定製品※1
※1.色覚の多様性に配慮し、平日と休日の区別がしやすいよう、色づかいを工夫しています。

カラーユニバーサル　六曜旧暦　二十四節気

二十四節季や
六曜・旧暦も
確認できます

商品番号 2

クラフトメモルダー

クラフト調の壁かけタイプ

見開きサイズ：245×443mm
ポケット数　：12枚

VEGETABLE OIL INK

ブラウンの優しい
風合い

商品番号 3

花メモルダー

季節感のある壁かけタイプ

見開きサイズ：270×522mm
ポケット数　：12枚

季節を感じる
鮮やかな花の写真

商品番号 4

卓上メモルダー

実用性が高い卓上タイプ

サイズ　：185×138mm
ポケット数　：13枚(有効数12枚)
カラーユニバーサルデザイン認定製品※1

カラーユニバーサル　UD FONT

前月・翌月・翌々月
カレンダーがつい
ています

商品番号 5

ナチュラル卓上カレンダー

環境配慮の卓上タイプ

サイズ　：185×138mm
ポケット数　：13枚(有効数12枚)

UD FONT　VEGETABLE OIL INK

裏面にはポケットと、
メモに使えるフリー
スペース

環境に配慮した
紙素材リングを採用

前月・翌月・翌々月
カレンダーがつい
ています

株式の状況・所有者別状況

株式の状況

(2024年7月31日現在)

発行可能株式総数	38,000,000株
発行済株式の総数（自己株式774,203株を含む）	10,729,370株
株主数（前期末比235名減）	2,597名

大株主

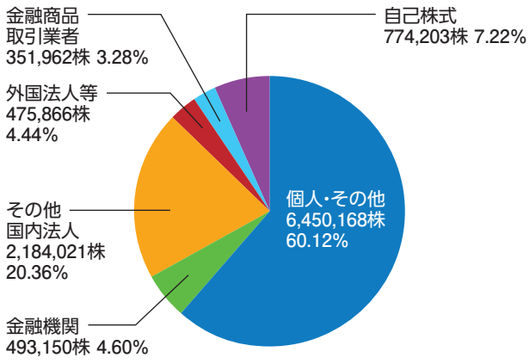
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
イムラ社員持株会	547,752	5.50
井村　優	457,500	4.59
有限会社ケイ・アンド・アイコーポレーション	385,250	3.86
有限会社アイ・エム興産	358,750	3.60
井村 美和	318,000	3.19
井村 光一	307,400	3.08
井村 達男	302,000	3.03
日本紙パルプ商事株式会社	300,000	3.01
井村 美保子	272,500	2.73
イムラ取引先持株会	271,200	2.72

(注)1.当社は自己株式774,203株を保有していますが、上記大株主からは除いております。
2.持株比率は自己株式数(774,203株)を控除して算出しております。

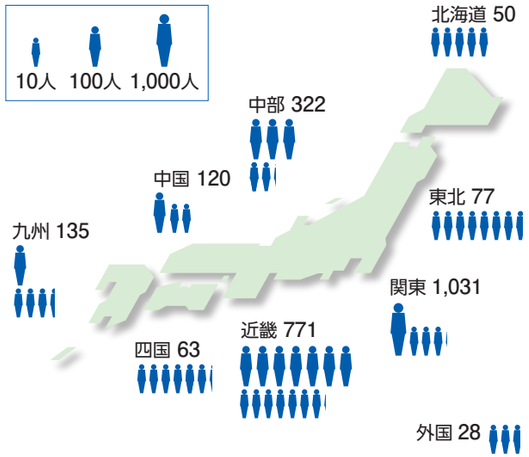
所有者別状況

(2024年7月31日現在)

所有者別分布表



地域別分布表



IMURA

会社の概要・役員・事業所

会社の概要

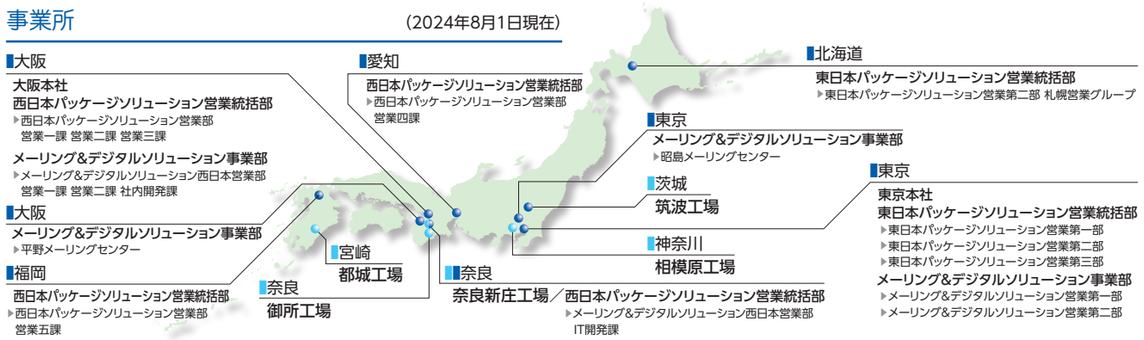
(2024年8月1日現在)

商号	株式会社イムラ（英文名:IMURA & Co., Ltd.）
本店	〒542-0076　大阪市中央区難波五丁目1番60号 なんばスカイオ18階 電話(06)6586-6121(代表)
創業	大正7年7月
設立	昭和25年2月
資本金	1,197,986,033円
事業内容	1.封筒、袋などの紙製品、文具の製造、販売及び事務用品、日用雑貨品の販売 2.不織布、合成樹脂シートを素材とする封筒、袋類、建築・造園資材の製造、販売 3.印刷物などの物品の保管、封入、包装、梱包及び発送業務の代行 4.運送、倉庫業 5.印刷、封入及び包装用機械の企画、研究開発、製造、販売及び輸出入 6.ダイレクトメールの発送及び請求書の発行等に関する情報処理業務の受託 7.広告代理業務 8.コンピュータ及び周辺機器、事務用機器の販売、教育指導及び保守管理 9.コンピュータソフトウェアの企画、開発、制作、販売及び保守管理 10.インターネットへの接続サービス業務 11.電気通信工事業 12.医療用事務機器及び資材の販売 13.セミナーの企画、立案、制作、斡旋及び運営 14.前記各号に付帯する一切の業務
従業員数	連結 773名　単体 663名　(2024年8月1日現在)
子会社	東杏印刷株式会社　株式会社メトロテック　株式会社イムラプリンティング 株式会社ロジテック SONGLAM TRADING AND PACKAGING PRODUCTION JOINT STOCK COMPANY

役員

(2024年8月1日現在)

代表取締役社長 最高経営責任者(CEO)	井村　優
代表取締役副社長 最高執行責任者(COO)	瀧口　斉
取締役専務執行役員	吉川伸昭
取締役常務執行役員	和田寿一
取締役相談役	井村守宏
社外取締役	白田　敬
社外取締役	城谷満江
社外取締役	田中公子
常勤社外監査役	知念　等
社外監査役	成瀬圭珠子
社外監査役	城　知宏
上席執行役員	炭家裕之
上席執行役員	森田　旭
上席執行役員	松本哲明
執行役員	奥谷勇二
執行役員	清田隆利
執行役員	田村哲也
執行役員	伊東慶太
執行役員	桐間秀昭
執行役員	寺田大輔

事業所

(2024年8月1日現在)